

	設置するための課題	設置に向けた対応方法	具体的な運用内容
①相談機能	<p>&lt;課題あり&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期待される機能を実現させるためには、24時間の対応体制と確実な相談対応の実現のため、職員配置とその育成についての課題がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門職員を確保し、常時配置が必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基幹相談支援センターを設置し、全体の機能のコーディネートを行う。</li> </ul>
②緊急時の受け入れ・対応	<p>&lt;課題あり&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入所施設への押しつけによる対応では難しい。</li> <li>・医療が必要な人を受け入れるには、知識と技術、設備が整っていないと受け入れることは難しい。</li> <li>・個別対応が必要な場合は、入所施設よりも空き家を借り、居宅サービス事業所等が連携して対応する方が良い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急受け入れの際、バックアップ体制の確立を目指す。（居宅事業所、訪問介護事業所等の介入や対象者の関係事業所からの職員派遣など）</li> <li>・個別対応が必要な場合は、市内事業所の未使用の居室を利用することで場所の確保は可能だが、支援する職員の確保については、引き続き検討が必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談支援事業所と定期的な情報交換を図っていき、初回利用時のリスクが軽減された状態で受け入れできる体制整備を目指す。</li> </ul>
③体験の機会・場	<p>&lt;課題あり&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宿泊の場所としては、市内GH施設がほぼ満室状態の中、この機能のために居室を確保しておくことは難しい。</li> <li>・日中の場所としては、通所サービス利用すれば可能。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宿泊の場所としては、市内事業所の未使用の居室を利用することで場所の確保は可能だが、支援する職員の確保については、引き続き検討が必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・8050問題を見据えたひきこもりを対象とした宿泊体験や日中の居場所を想定していく。ただ泊まれるだけだと家から出る動機づけにならないので、利用したくなるような付加価値のある支援体制の構築を目指す。</li> </ul>

	設置するための課題	設置に向けた対応方法	具体的な運用内容
④専門的人材の確保、養成	<p>&lt; 課題あり &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 処遇改善（給与、勤務時間等）を行わないと新たな職員の確保は難しい。</li> </ul> <p>&lt; 運用可能 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域で生活する障がい者に関わる支援員のニーズを聴取し、県のアドバイザー派遣を利用していく。併せて、近隣市と協同で行うことも視野に入れる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ②、③の機能は専門的人材の確保が必須となることから、様々な事業形態（入所、通所、訪問）の職員を派遣するにあたり、報酬、ダブルワーク、勤務時間、各法人から捻出されるコンプライアンス問題を検討していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 模擬事例をシミュレートする必要がある。障害福祉サービスにないサービスを行うので、合法枠範囲での活動が可能か？規格外が必要か？想定外の問題も必ず発生すると予想されるので事例を絞って行う。</li> <li>・ 職員派遣や入所施設への受け入れに関しての、意思決定、合意形成のシステム化の形成を行う。（属する法人の規格に合わせる必要性がある。いわゆるガバナンス調整。）</li> </ul>
⑤地域の体制づくり	<p>&lt; 運用可能 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 富津市障害者総合支援協議会地域生活支援部会と協働していき、地域で活動している人や障害福祉制度以外の制度事業所との連携を行っていく。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域で身近で関わる区長や民生委員が安心して相談できる体制づくりや、制度の枠組みを超えて介護サービスケアマネージャーと連携し、地域の連携体制の確立を目指す。</li> </ul>